

研究委員会・新設部会への参加募集

部会名称	LPSO/MFS 構造材料研究部会
部会長候補	熊本大学先進マグネシウム国際研究センター 河村能人
研究の要旨	<p>我が国で開発された LPSO 型 Mg 合金の強化相である LPSO 相は、硬質層と軟質層が周期的に積層した構造を持ち、キンク強化される。最近、その積層が周期性を持たなくても、キンク強化されることが明らかにされた。このような層状構造を「ミルフィーユ構造 (MFS 構造)」と定義した。MFS 構造は、Mg 合金のみならず Al 合金や Ti 合金においても形成される可能性が高く、軽金属材料に革新をもたらすことが期待される。</p> <p>そこで、軽金属材料を中心に LPSO 構造や MFS 構造を持つ新物質の創製を試みるとともに、その構造とキンクの制御により高強度の軽金属材料の創成を試みる。</p>
活動内容	<p>下記の大学等の研究について、持ち回りで年3回の研究会を予定している。</p> <p>(1)LPSO/MFS 構造を持つ軽金属物質の創製を検討する。</p> <p>(2)LPSO/MFS 構造の構造制御を検討する。</p> <p>(3)LPSO/MFS 構造のキンク制御を検討する。</p> <p>(4)LPSO/MFS 構造を持つ高強度軽金属材料の創成を検討する。</p> <p>(5)LPSO/MFS 構造を持つ軽金属材料の製造・加工技術を検討する。</p> <p>(6)LPSO/MFS 構造について世界の研究動向や応用についての情報交換を行う。</p>
参加メンバー	大学・旧国立研究機関(含独立法人)関係者、アルミニウム・マグネシウムメーカー
研究期間	4年間
開設予定年月	平成31年 4月
運営費	<p>参加企業1社あたり年会費 5万円</p> <p>※大学・旧国立研究機関(含独立行政法人)関係者の参加費は無料。</p> <p>ただし、軽金属学会会員(年会費 8,000 円)になることを要す。</p>
問合せ・申込先	<p>熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター 河村能人</p> <p>〒〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号</p> <p>TEL:096-342-3717</p> <p>FAX:096-324-3717</p> <p>E-mail:rivervil@gpo.kumamoto-u.ac.jp</p>